9月11日
寿都保育園運動会

パワー全開紅白つな引き、力持ちはどっちだ!!

Kouhou

寿都

-SUTTU-

10

2016 October

No. 663

平成27年度
寿都町決算の財政比率の公表について

寿都町の平成２７年度の健全化判断比率（地方公共団体の財政状況を表す統一的な指標）は下記のとおりとなっております。

各比率は全て早期健全化基準を下回りましたが、これまでの公共施設などの整備で地方債の借入返済金（公債費）が増加しているため、実質公債費比率については今後も高い水準が見込まれており、より一層の健全な財政運営に努めなければなりません。

健全化判断比率

実質赤字比率

一般会計の歳出に対する歳入の不足額（いわゆる赤字額）の標準財政規模※に占める割合のことで、平成２７年度決算見込では一般会計は赤字ではないことから、「－」の表示になっています。

※町税に普通交付税や譲与税などを加えた、その団体の収入規模を示すもので、平成２７年度決算（見込）は２０億３００万円

連結実質赤字比率

一般会計のほか、全ての特別会計の収支の合算額に対する標準財政規模に占める割合のことで、平成２７年度決算見込は全ての会計で赤字でないことから、「－」の表示となっています。

実質公債費比率

一般会計の公債費のほか、特別会計の公債費相当額を合算した額などの標準財政規模に占める割合のことで、平成２７年度の比率は１７．２％になり、前年度と比較して２．０％減少しています。

主な原因は普通交付税の増額や公営企業会計への繰出金の減少が影響しており、公債費負担適正化計画を策定する基準（１８．０％）を下回っていますが、今後も高い比率が予想されることから、適正な地方債の発行に努める必要があります。

将来負担比率

一般会計の地方債残高（将来返済する地方債の元金総額）や将来支払う可能性のある負担金などの額の標準財政規模に占める割合のことで、この比率が高くなるほど、将来の財政を圧迫する可能性が高くなります。平成２７年度の比率は、１１５．６％で、地方債残高の減少により前年度と比較して３０．３％減少していますが、全道的に見ると高い水準であるため、将来を見据えた財政運営を図っていく必要があります。

（単位：％）

項　目	平成27年度決算	平成26年度決算	比較	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	－	－	－	15.00	20.00
連結実質赤字比率	－	－	－	20.00	40.00
実質公債費比率	17.2	19.2	△2.0	25.0	35.0
将来負担比率	115.6	145.9	△30.3	350.0	－

資金不足比率

各公営企業会計の資金不足額を示す割合です。

本町の各公営企業会計は、資金不足でないことから「－」の表示となっており、良好な状態です。

（単位：％）

会　計　名	比　率	早期健全化基準
簡易水道事業特別会計	－	20.0
公共下水道事業特別会計	－	20.0
風力発電事業特別会計	－	20.0

いつまでも はつらつとお元気で 敬老会

「敬老の日」を前にした９月９日、町内にお住まいの数え年で７５歳以上の方（７０９名）をお祝いする「寿都町敬老会」を総合文化センターで行い、１４７名の方が参加されました。

片岡春雄町長から、「いつまでもご壮健でおられますようお祈り申し上げます」とのあいさつのあと、米寿を迎えられた２８名の方に、お祝いの言葉と記念品が贈呈されました。

米寿おめでとうございます

《敬称略》

阿部　京子	（矢　追）	成田　ミサ	（上湯別）
藤田ハツヱ	（能津登）	笹森　京子	（鮫取澗）
加藤キヌヱ	（樽　岸）	米坂　ミチ	（矢　追）
石中　　守	（歌　棄）	杉谷　春子	（能津登）
大坂カチ子	（歌　棄）	福井　和子	（能津登）
谷藤　京子	（横　澗）	瓜生すずゑ	（樽　岸）
秋田　秀子	（開　進）	坂口　光二	（島古丹）
一色キクヱ	（矢　追）	葛西リツ子	（大　磯）
上戸　勝美	（矢　追）	佐藤　　澄	（矢　追）
浦谷　アサ	（新　栄）	田原　セキ	（矢　追）
石橋　典子	（渡　島）	苅又　みな	（歌　棄）
鈴木　義美	（渡　島）	佐藤クニ子	（上湯別）
田畑　愛子	（開　進）	黒木　成男	（歌　棄）
山下サダ子	（樽　岸）	吉野トシヱ	（山　中）

平成２８年９月１日現在

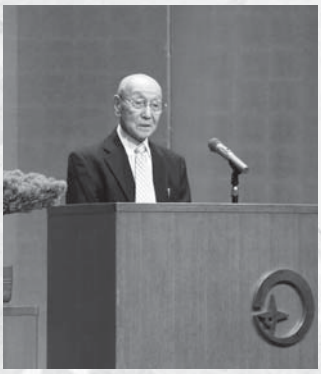
平成28年度 寿都町長寿番付表

《敬称略》

東方		西方
森内　タミ　104歳（有戸）	横綱	森田　セイ　103歳（歌棄）
清藤　福榮　100歳（歌棄）	大関	中井　光枝　99歳（六条）
蛯名　ヤヨ　99歳（美谷）	関脇	長尾　清二　98歳（新栄）
永井　孝一　98歳（矢追）	小結	山下スツヱ　98歳（新栄）
坂井ミヤ子　97歳（樽岸）	前頭1	澤田　ユキ　97歳（矢追）
三浦　ミコ　97歳（歌棄）	2	佐藤　桂子　97歳（新栄）
蠣崎　チサ　97歳（大磯）	3	吉田　キミ　97歳（開進）
青柳　正壽　96歳（樽岸）	4	角谷ハナヨ　96歳（矢追）
三浦　ミサ　96歳（歌棄）	5	米坂　マツ　95歳（新栄）
仙石　いね　95歳（歌棄）	6	田中トミヱ　95歳（下湯別）
伊藤　鈴江　95歳（開進）	7	小鷹　定幸　95歳（弁慶）
上田　ウメ　95歳（歌棄）	8	高橋　タマ　95歳（歌棄）
上戸ハナヱ　94歳（矢追）	9	藤井キミヱ　94歳（矢追）
川内　花枝　94歳（渡島）	10	高村アイ子　94歳（開進）
川村　ノブ　94歳（新栄）	11	成田　つや　94歳（下湯別）
橋本　敏子　94歳（有戸）	12	中里　みず　94歳（渡島）
徳田　友春　94歳（鮫取澗）	13	越中キクヱ　94歳（歌棄）
森田ハツヱ　94歳（歌棄）	14	小野としゑ　94歳（能津登）
長内チカ子　94歳（歌棄）	15	小川ヒロ子　94歳（開進）
佐々木トシ子　94歳（歌棄）	16	工藤つや子　94歳（新栄）
岡田八千代　93歳（種前）	17	山代　美重　93歳（能津登）
青木　ミヱ　93歳（新栄）	18	上戸　ツル　93歳（新栄）
遠山　アサ　93歳（新栄）	19	吉田　　茂　93歳（大磯）
山本美枝子　93歳（歌棄）	20	田中　壽男　93歳（岩崎）

平成２８年９月１日現在

出席者を代表して、熊谷大清さん（歌棄町歌棄）が「地域社会の貢献に努力して参りたいと考えております」と心強いお礼の言葉を述べられました。



祝宴では、寿都町女性会の方が作った心のこもったそうめんなどをいただきながら、寿都保育園児によるお遊戯、演歌歌手の美咲じゅん子さんの歌謡ステージなどが披露されました。

会場は、終始和やかな雰囲気で、出席された皆さんは、楽しいひとときを過ごされたようでした。

赤ちゃんから お年寄りまで

みんなが、学びの主人公

寿都町教育委員会
電話 0136−62−2100

平成28年度さわやか元気塾「秋の陣」好評開催中

９月から総合体育館にてさわやか元気塾秋の陣第一弾「エアロビック＆ストレッチング」を開催しています。毎週木曜日に流れるリズムにのって、下半身などの筋力強化をして身体のバランスを整えてみませんか。１０月２７日（木）まで開催していますので、参加をお待ちしております。

１０月２４日（月）からは、全４回の日程で第二弾アンチエイジング体操がスタートします。トレーニングパーク手音（たね）の山本敏未さんを講師に、皆さんの若々しい身体づくりを補助します。男女は問いませんので、たくさんの参加をお待ちしております。

エアロビック＆ストレッチングの様子

平成28年度いきいき元気度測定会を開催しました

９月１８日、１９日の二日間、総合体育館でいきいき元気度測定会を開催しました。

運動適性テストのほか、「インボディ」という特殊な機械で、筋肉量や体脂肪率などを細かく調べることができ、参加者からは「自分の身体のことを細かく知ることができた」という声が聞かれました。

体力測定の結果は１０月２３日（日）に開催する健康フェアで参加者の方にお知らせします。結果から身体のどこをどの様に鍛えればよいのかなど、丁寧に解説するほか、さわやか元気塾の体験や軽スポーツなどを行いますので、参加をお待ちしております。

最近、貸し出した図書の返却日が守られていない方が見受けられます。

返却される本を予約して、読むのを楽しみにしている方もいますので、３週間の貸出期間を厳守されますようお願いします。休館の月曜日や閉館時間には、教育委員会窓口で返却することもできます。また、図書の貸出可能数は１回につき５冊となっており、展示している雑誌のバックナンバーも貸出していますので、ぜひ、図書室へお立ち寄りください。

全町歩こう会を開催しました

９月２５日に、全町歩こう会を開催しました。

晴天にも恵まれ、参加者は体力に合わせて歌棄から浜中、樽岸を経由し、ゆべつのゆに向かう「チャレンジコース」、歌棄から浜中、ゆべつのゆに向かう「らくらくコース」をそれぞれの行程で、秋の訪れを感じながら寿都の自然を満喫し、汗を流しました。

ジュニア水泳教室全課程終了

小学校低学年を対象としたジュニア水泳教室が、前後期１０回の課程を終了しました。

子どもたちは講師の熱心な指導をうけ、「クロールで２５m泳げるようになろう」という目標に向け一生懸命努力しました。達成できた子、惜しくも達成できなかった子がいましたが、充実した様子で修了証を受け取りました。教室が終了しても、プールは通年で開いていますので、継続して泳ぎに来て下さいね。

みんなの診療所 No.109

～寿都診療所の所長交代のお知らせをします～

平成２９年３月末に中川所長が異動され、４月から今江副所長が所長に就任されます。
皆さんからのメッセージをご紹介します。

中川所長

このたびは皆さまに診療所の所長交代の予定を前もってお伝えしたいと思います。
今から半年後の平成２９年３月末に、診療所の所長を私の信頼する今江章宏先生へ託すことになりました。
私が寿都町に来たのは、今から１１年と半年前の平成１７年のことでした。家庭医療を寿都町の皆さまに提供したいと思い、日々診療所のスタッフと共に邁進してまいりました。
どれほど皆さまのお力になれたかはわかりませんが、私にとってはかけがえのない毎日であり、一生の財産をいただきました。
私が所属する北海道家庭医療学センターには現在４３名の医師が在籍しておりますが、今江先生はその中で最も有能かつ心優しいリーダーの１人です。必ずや寿都町の皆さまのお役に立てることと思います。皆さまの温かいご理解とご支援をいただけると幸いです。
しかし、私自身もまだまだ寿都町での勤務が残っておりますし、その後もさまざまな形で診療所のサポートをさせていただきたいと思います。これからも皆さまの診療所であり続けられるよう、スタッフ一同で精進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

今江副所長

平成２９年４月から診療所の所長を引き継がせていただくことになりました。
私の出身地は北海道の斜里町という海沿いの地域で、昨年度から再び勤務しております寿都町には特別な思い入れがあります。
信頼する診療所スタッフや関係各所の皆さま、町民の皆さまからご支援やご指導をいただきながら、寿都の地域医療のために全力で貢献していきたいと決意を新たにしております。
これからもどうぞよろしくお願いいたします。

片岡町長

中川先生は、町立寿都診療所の初代所長として寿都町民に家庭医療の礎を築いてくださいました。この間、地域住民の診療はもとより、良質な家庭医の養成をはじめ、医学生の研修サイトとしての実践、また、看護師をはじめとする診療所スタッフとの勉強会など、患者さんの目線に立った家庭医療の向上発展にご尽力くださいました。
中川先生の家庭医療の理念は、後任の今江先生をはじめ、診療所スタッフにしっかりと引き継がれ、町民に信頼される診療所であり続けることを確信しております。
町民を代表して心から感謝とお礼を申し上げます。

宮本看護師長

中川所長が築き上げた医療の基盤を継続し、今江先生や診療所スタッフと共にこれからも寿都町の地域医療に貢献していきたいと思います。
より一層のご指導をお願いいたします。

高橋事務長

平成２９年４月から中川所長が異動となり、今江副所長が所長となりますが、中川所長の理念をしっかりと継承した今江新所長による体制のもと、スタッフ一同今までと変わることなく、寿都の地域医療、そして患者さんの安心・安全を全力で守ってまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

飲酒運転撲滅キャラバン来町

８月３１日に北海道交通安全推進委員会の飲酒運転撲滅キャラバンが来町しました。

このキャラバンは、道民一人ひとりに「飲酒運転をしない、させない、許さない」を広く定着させるため、飲酒運転撲滅の啓発を道内全域に呼びかけています。

町においても、平成２８年第１回定例会で、飲酒運転根絶を宣言する決議が議会において可決されています。飲酒運転は個人の意識で防ぐことができますので、皆さんも「飲酒運転をしない、させない、許さない」を心掛けましょう。

交通安全旗の波 100人作戦啓発運動

秋の全国交通安全運動にあわせ、「旗の波１００人作戦」が９月２１日に行われ、総合文化センターの野外広場には、約１２０人の参加者が集まりました。

開会のセレモニー終了後、総合文化センターから寿都中学校までの国道沿線に立って、皆で旗を掲げて通過する車の運転手に交通安全を呼びかけました。

原子力地域学習会を開催しました

９月２日、３日に総合文化センターで札幌医科大学附属病院放射線部の武田浩光主任技師による原子力に関する学習会を開催しました。

２日の地域学習会では４３名が参加し、放射線の仕組みや、原子力災害時の避難行動などについて学びました。

３日にはすっつ子ども教室「なるほど☆ほうしゃせん」を開催し、参加した小学生が、レントゲンの仕組みや、ドライアイスを使って放射線の飛跡を見たりと多彩な内容に楽しみながらも真剣に学んでいました。

避難訓練を実施しました

毎年、９月１日は防災の日です。潮路小学校では９月１３日に津波を想定した避難訓練を実施しました。訓練を告げるサイレンが鳴ると児童は姿勢を低くし、頭を保護して地震に備えた行動をとりました。その後、放送で近くの避難場所が指定され、一目散に避難場所へ逃げました。訓練後、町の防災担当者が津波防災と避難について講話を行い、防災意識向上を図りました。

山本康博校長は、「上級生が下級生の手を引くなど、学校全体で防災意識が向上している」と避難訓練の成果に手ごたえを感じた様子でした。

B型肝炎ワクチンの定期接種が始まりました

Ｂ型肝炎はＢ型肝炎ウイルスの感染によっておきる肝臓の病気です。肝炎ウイルスを保有する母体から新生児への母子感染のほか、血液あるいは体液との直接の接触によって感染します。

成人が感染すると約３０パーセントの人が急性肝炎として発病します。免疫機能が未熟な３歳未満の子どもの場合、肝炎ウイルスに感染しやすいため、小さいうちにワクチンで予防することが重要です。

そのため、**平成２８年１０月１日**からＢ型肝炎ワクチンが予防接種法による定期接種に位置付けられることになりました。

対象者や接種回数・スケジュールについて、詳しくは下記のとおりです。

【対象者】

平成２８年４月１日以後に生まれ、１歳になるまでの子

※母子感染予防として、Ｂ型肝炎ワクチン接種を受けた方は、定期接種の対象外となります。

【接種回数と接種スケジュール】

■接種回数

生後２カ月から生後９カ月に至るまでに計３回

■接種スケジュール

＊１回目：生後２カ月以降に接種

＊２回目：１回目から２７日以上の間隔をあけて接種

＊３回目：１回目から２０週～２４週（１３９日以上）の間隔をあけて接種

※対象となるお子さんについては、町でスケジュールを作成し、ご自宅へ送付します。
ご不明な点がある場合は、町民課健康づくり係までお問い合わせください。

温泉・道の駅通信 No.43

10月ともなると風も冷たくなり、とくに朝晩はグッと冷え込むようになってきました。どんどん寒さが増していくので、体調管理には十分気を付けましょうね。

さて、実りの秋の9月、ゆべつのゆや道の駅では町内や近隣でとれたじゃがいもやかぼちゃなど、さまざまな野菜が売り場を彩りました。

旬の野菜を心待ちにしている町民の方も多く、味も良いと好評です。ぜひ、一度足を運んでみてくださいね。

9月18日、19日にウイングベイ小樽で開催された「後志収穫祭」に出店しました。毎年恒例の出店イベントですが、今年も生炊きしらす佃煮を中心にたくさんの商品をお買い上げいただきました。お客さまは小樽の方が中心でしたが「いつも寿都の佃煮食べています」という方がとても多く、改めて寿都の生炊きしらす佃煮の人気を実感しました。また、町民の皆さんにもたくさんお立ち寄りいただき、ありがとうございました。

イベントスケジュール・お知らせ

●ゆべつのゆ館内ストリートビュー利用開始

インターネット上で建物内の様子を見ることができる「ストリートビュー」を、ゆべつのゆで利用開始しました。ゆべつのゆホームページなどから見ることができますので、ぜひ一度お試しください。

●道の駅営業時間変更のお知らせ

１１月１日から道の駅は冬季営業時間となり、閉館時間が１７時に変更となります。お買い物などでご利用の皆さんはお気を付けください。

寿都町観光交流センター「みなとま～れ寿都」

住　　所：寿都町字大磯町29−1
電　　話：0136−62−2550
E−Mail：eki@suttufan.com
開館時間：9:00～18:00
休 館 日：毎月第1月曜日
H　　P：http://suttufan.com/

寿都温泉ゆべつのゆ

住　　所：寿都町字湯別町下湯別462−1
電　　話：0136−64−5211
開館時間：10:00～21:30
休 館 日：毎月第1月曜日
H　　P：http://yubetsunoyu.com/

戸籍の窓口

人　口3,109人（－8）世帯数1,738世帯（－6）
男　1,524人（－6）　女　1,585人　（－2）
（平成28年9月末現在住民基本台帳）

～こんにちは　よろしくね～

渡島町　山本　倖那（ゆな）ちゃん（9/7）
将平さん・美千子さんの子

歌棄町　徳田　涼聖（りょうせい）くん　（9/10）
祐介さん・恵さんの子

歌棄町　徳田　清聖（しょうせい）くん　（9/10）
祐介さん・恵さんの子

新栄町　長　泰地（たいち）くん　（9/15）
勇介さん・美穂さんの子

～ごめいふくを　お祈りします～

新栄町	佐々木光子さん	（8/31）	86歳
歌棄町	徳田　清聖さん	（9/11）	0歳
新栄町	米坂　マツさん	（9/11）	95歳
新栄町	長尾　清二さん	（9/12）	99歳
歌棄町	片岡　和子さん	（9/13）	78歳
湯別町上湯別	小林　隆範さん	（9/14）	61歳
矢追町	阪内　貞子さん	（9/20）	90歳

10月17日～23日は 行政相談週間です

～国の行政などに関する相談をお寄せください～

◇このような相談はありませんか？

・道路がでこぼこで通行に支障がある。
・道路標識が分かりづらい、見えづらい。

◇特設行政相談所の開設

・日時　平成２８年１０月１９日（水）
午後１時３０分～午後３時３０分
・場所　総合文化センター２階情報室

※相談は、行政相談所以外でも受け付けています。

行政相談委員は、あなたと行政を結ぶパイプ役です。住民の皆さんからの行政に対する苦情や意見･要望などの相談に応じます。相談は無料で秘密は厳守します。

行政相談委員：大岩　實さん（大磯町）
電話　0136-62-2141

消防団員の異動

○任用(平成28年9月1日付け)
寿都分団第3部　団員　池内　一也

ご寄附ありがとうございました

吉田　富恵　様（札幌市）
寿都町字矢追町１６５番地１の宅地
他４筆　８９８．９５㎡

平成28年度 北海道原子力防災訓練実施のお知らせ

平成２８年度北海道原子力防災訓練を次のとおり予定しています。

本年度は、国の原子力総合防災訓練との合同開催となり、日程などは国や北海道から発表され次第、再度周知いたします。住民の皆さまのご協力をお願いいたします。

□実 施 日　平成２８年１１月中旬
□実施場所　寿都町を含む泊発電所周辺１３町村、札幌市など
□問い合わせ先　企画課企画係　０１３６－６２－２６０８

ふる里文芸

短歌

わが内に何を見たるや突然に
共に旅せむと息子が言へり　佐藤　峯子

父母もなく夫逝き家もなし
庭の松の木我を知るのみ　原田た江子

鱗雲うつし静かな寿都湾
気も晴れ晴れと研修旅行　石橋　典子

厚焼を箸で頑張る三歳児
くずれる前に手でほおばりぬ　志田　妙子

アスリート達の戦ひ涼新た
五輪の聖火今も脳裡に　中村　昭風

世の喧噪青き水の星願わくば
鎮ませ給いアレスの神よ　小西めぐみ

茸狩り所狭しと一面に
思い出多きあの場所は今　亀谷　セツ

ボケ防止仲間と共に夢抱き
若き講師の優しさに触れ　亀谷　セツ

（老人クラブ短歌）

寂聴書「老も病も受け入れよ」
文字で納得心は迷ふ　松沢　スミ

俳句

しとしとと吾にも似たり夏の雨　林原　節子

ハマナスの丘に風車や風生る　佐藤　峯子

見覚めればシャネルの五番風薫る　原田た江子

卒業も落第もなし句作りは　原田た江子

甲子園汗と涙の幕おりる　石橋　典子

枝豆を始めて採りしさや十個　志田　妙子

龍淵に潜むが如き郷の川　中村　昭風

涼しさやひねもす湾の風もらい　小西めぐみ

月光に一際白し波の襞（ひだ）　亀谷　セツ

行く夏や眠りの深きひと夜かな　亀谷　セツ

通院にたそがれ時の鰯雲　遠藤　紀子

（老人クラブ俳句）

盆燈籠御詠歌にのり流れ行く　南　慧子

盂盆会教典持つ手秋涼し　松沢　スミ

◆平成28年10月　◆発行:寿都町字渡島町140-1　寿都町役場 企画課　◆印刷:(有)米坂印刷　◆寿都町公式ホームページ　http://www.town.suttu.lg.jp/